

様式第 2 3 号（第 5 条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所 在 地	笠岡市横島 1 3 8 8 番地
協 議 会 名	横江・美の浜まちづくり協議会
協 議 会 長 名	会長 齋藤秀良

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 5 月 1 日付け笠岡市指令協第 251 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第 5 条の規定により関係書類を添えて報告します。

記

- 1 変更交付申請額 248,919 円
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 ①	変更交付申請額（交付金決算額）		返還額 ④
	当該年度支出額 ②	次年度繰越額 ③	
250,000	248,919		1,081

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費削減に努めた。

【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書（様式第 2 4 号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書
(様式第 2 5 号又は様式第 2 5 号の 1)
- (3) 支払書類（レシート等）の原本（活動ごとに取りまとめたもの）
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第 2 4 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）活動実績明細書

協議会名 横江・美の浜まちづくり協議会

活動No	1
活動名	環境整備
前年からの繰越金	

1 目的、活動実施により期待される効果

【目的】	年 2 回の 3 地区合同で草取りや清掃活動を行うことで地域住民のふれあいの場を作ると共に綺麗で住みやすい町作りを目指す。
【効果】	ご近所の方と一緒にすることでコミュニケーションの場となる。 地域の美化をはかる事ができた。

2 実施期間

令和 6 年 5 月 1 日 ～ 令和 7 年 3 月 31 日
(計画期間 年中 年目)

3 実施場所

横島・入江・美の浜の地区内

4 活動に関わった人数・団体

○総人数： 2508 人（ア＋イ）
（内訳）企画運営に関わった人数： 8 人（ア）
その他関係人数（当日参加者等）： 2500 人（イ）
○団体： （団体名）
（団体名）

5 実施内容

3 地区内の公園・広場・げし・氏神様の草取りや清掃を実施した。

6 決算額

248,919 円（うち交付金分 248,919 円）

7 活動実施による成果及び課題

【成果】	ご近所の方と一緒に草取りや清掃をしながら会話することで顔見知りとなりお付き合いが広がった。
【課題】	一時的には綺麗になるが、ごみのポイ捨ては依然として減る事が無いのが現状である。 活動の継続を必要とする。

様式第 2 5 号（第 5 条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（活動交付金）収支決算書

協議会名 横江・美の浜まちづくり協議会

活動No	1
活動名	環境整備

【収入の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金	① 250,000	250,000	0	当該年度分
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	250,000	250,000	0	

【支出の部】 (単位：円)

費目	予算額	決算額	差引	摘要
報償費		0	0	別紙「出納簿」のとおり
旅費		0	0	〃
需用費	250,000	248,919	1,081	〃
役務費		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費		0	0	〃
0		0	0	〃
0		0	0	〃
			0	
			0	
計	250,000	248,919	1,081	決算額のうち市交付金分 ② 248,919

市交付金の余剰金 ①－② 1,081 円

市交付金の余剰金のうち

次年度繰越額 ③ 円 返還額 ④ 1,081 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

出 納 簿

交付金区分活動交付金

活動名環境整備

費目

需用費

食糧費

No.1

↑ドロップダウンリストから選んでください。

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	6	12	ハッピーズ笠岡美の浜店	草取り用お茶代 (美の浜)	81,803	81,803
2		6	14	長安商店	〃 (横島)	33,770	115,573
3		10	8	ザ・ビッグ笠岡	〃 (入江)	8,683	124,256
4		10	17	長安商店	〃 (横島)	33,550	157,806
5		11	25	ハッピーズ笠岡美の浜店	〃 (美の浜)	91,113	248,919
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						248,919	

自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	横江・美の浜まちづくり協議会
活動名	環境整備

活動目的	年2回の3地区合同で草取りや清掃活動を行うことで地域住民のふれあいの場を作ると共に綺麗で住みやすい町作りを目指す。
実施内容	3地区内の公園・広場・げし・氏神様の草取りや清掃を実施した。

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	4
	活動の目的・効果を地域の人みんなで共有することができたか。	4
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	4
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	4
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	4
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	4
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	4
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	4
	活動をととして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	4

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
ご近所の方と一緒に草取りや清掃をしながら会話することで顔見知りとなりお付き合いが広がった。	一時的には綺麗になるが、ごみのポイ捨ては依然として減る事がないのが現状である。 活動の継続を必要とする。
今後の活動の方向性・改善策	
現状のままで良いと考える。	